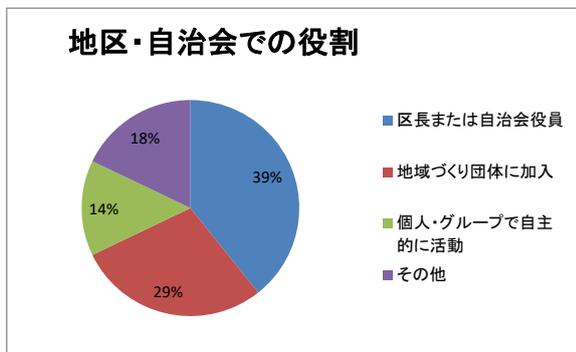
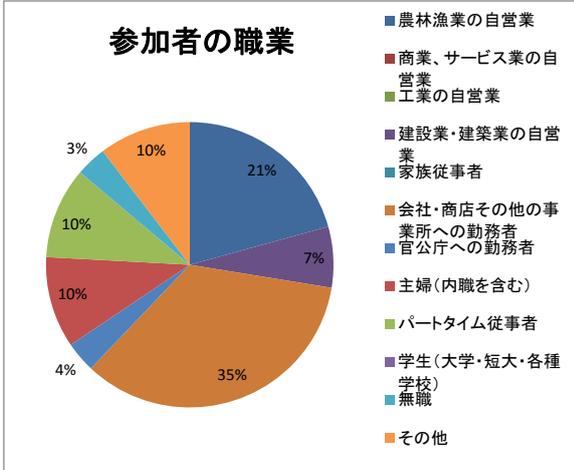
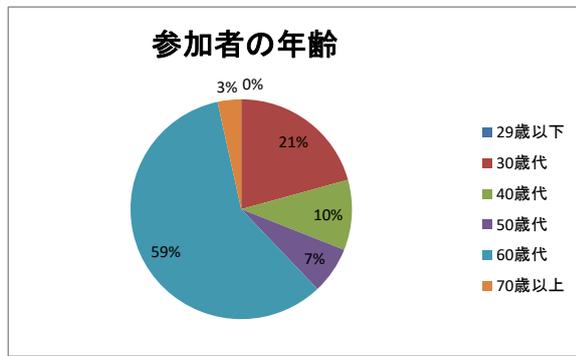
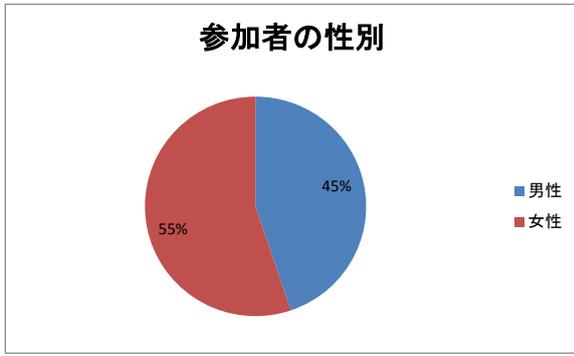


阪谷地区ワークショップでのアンケート集計結果



自由意見

- ・未来の担う子供たちの為に、もっと住みやすい町、働きやすい町にしてほしい。
- ・スポーツ等でがんばっている子の為に、もっと支援をしてほしい。
- ・高校生が無理なく通えるように公共交通手段の確保をしっかりとしてほしい。
- ・子育てがしやすい又若者が住みたくなるような大野になってほしいと思うが、今のままでは若い人は住みたいと思わないと思う。子育て支援も妊娠されている方の支援も勝山に比べるとやや劣るのではないかと感じる。(勝山では、勝山病院で妊娠検診を受けると10万円支給されるなど)
- ・大月をおりる坂から大野市が一望できるスポットがあるので、活用して広めてほしいと思う。
- ・阪谷は自然、景色がきれいなので、そういう所をもっと利用しアピールしたらどうかと思う。
- ・農業している人がだんだん高齢化してくるので、将来どうなるのかと不安を感じる。
- ・田んぼの草かりや水管理など、大変なので若い人はしたがりないし、もうけも少ないので、大変なだけで苦労が多い。まとめて田うえ、稲刈りしてもらえるようにしてほしい。

大野市全体で、農作物の役割を分担するとよいと思う(希望をとる)。定年になった人に補助を出して、小さな地域ごとに車でタクシー代わりをするとよいと思う。

- ・六次計画にどう活かされるのか？
- ・六次計画の委員構成、若者(30代、40代)が少なすぎるのでは？
- ・基本施策38:担当課の窓口の受付席に着いてもすぐに対応にでない！

- ・基本施策23の施策5「有害鳥獣被害の防止」で防護柵の延長を増やすのではなく、有害鳥獣(イノシシ、サル、シカ)を少なくする方法を考えては？
- ・雪に強い道路づくりについて、夕方の除雪が必要。

知らない事を発見できたこともあり、よかったかなと思う。

- ・心の育成を中核とした教育を推進する学校づくり:いじめ、不登校ゼロの学校を強力に目指し、全国から児童、生徒を招き入れていく。
- ・自転車のまちづくり:国体の自転車ロードレースが行われたことを契機として、自転車に関わる地域としてイメージアップを図る。そのための道路整備、愛好家へのサービス強化を進めていく。

大野市総合計画そのものを知らなかったのもう少し自分で情報をもらいにいく必要があると思った。人口が減る中で、こんなにたくさん目標をたてる必要があるのか疑問です。時間も限られている中で大変ですが、資料の見方などの説明もあればありがたかったです。

- ・間伐材を利用してもらったとしても、その後その杉をどうするのか、杉の価値、売れない(切るにもお金がかかるので、見合わない)。バイオマスの活用というが、その後がみえてこない。法恩寺の林道を整備して、恐竜博物館からつなげて観光の目玉にしてはどうか。とても美しい景色である。
- ・ホームページなど、ネットは若い世代が利用すると思うが、市報や地域のたよりは紙が必要。観光客向けはSNS、ホームページでのアピールをもっとしてほしい。

少しでも元気で働きやすいように努力していきたい！

- ・人口を増やすためにまず結婚(仲人を増やしてほしい)。
- ・イノシシ、サル、日本鹿は10年前までまったくいませんでした。市の対策が悪かったのでは(駆除してしまえばよかったのでは)。
- ・大野市には豊かな自然があり、市の所有地もたくさんあります(有効に活用してほしい)。市外、県外、国外の人が呼べるような取組を。
- ・長く区長をしていますが、大野市、地区の事を知らない事があります。

除雪体制の強化！！
<ul style="list-style-type: none"> 意見を発表するのでもいいが、こうして皆で話し合うことも大変いいことだった。もっと早い時期から市議員に提案したこともあったが今回になった。このような機会があれば、必ず参加したい。不特定多数の意見を言うのがいいと思う。 用水路の構造を考えて、水路を作ってほしい。
組織に所属して働くことが普通となっているが、創業するという手段もあるという事を学ぶ場があってもよいのでは。
<ul style="list-style-type: none"> 通学の為の交通機関はしっかりと行ってほしい(待っている場所の確保)。 雪の多い地区です。除雪はしっかりとしてほしい(夜間に帰れなくなったことがある)。 部活動の充実、他の中学などと合同にしても良いのでは？統合を早めに！ 中学の修学旅行で、大野さんの物品の販売を行っているが、毎回好評と聞きます。定期的に行うことができると良いと思います(地域ブランドの周知)。 総合体育館を増やしてほしい(大野、勝山で一つも無い)。雨天でも陸上競技ができるようにしておく。 健康の為に、市民が自由に使える施設が必要。 観光スポットを市内にまとめない方がよい。 市民参加のワークショップ(教室的なもの、子どもと一緒に参加できる様なもの)を平日だけでなく夜にも実施してほしい。 スポーツの体験会(メジャーでないスポーツ)
<ul style="list-style-type: none"> ワークショップを通して各項目の視点が限られているので、評価もそのようになるので、全て正確とは言えないと思う。努力されていることも多いと思うけれど、ちょっと上調子のような気もする。 財政について人口減少が明らかなのに議員数や職員数が多すぎるのではないかも思う。
総合計画策定に関する事ですが、阪谷地区の今の現状なども知り得たら良かったです。ですが、大野での取り組みが分かったので良かったです。
<ul style="list-style-type: none"> 知らないことが多いと感じ、もっと市民として考えないと思いました。 どちらと決められないことが多い。何度か繰り返し行ってほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> 何をしても徹底してほしい。中途半端なことはしてほしくない。 除雪対策を徹底してほしい。排雪の場所をしっかりと決めてほしい。各集落で自由に使える除雪機を置いてほしい。夕方から夜にかけての除雪、家に帰れない。 若い世代が市外へ流出しないよう、市内へ移って住む場合も支援してほしい。空き家を利用して市街地に残ってもらうなど。 JR、高校への通学の便をもっとよくしてほしい。利便性がないと市外へ出る動機になってしまうのではないかと。 上水道、行政が一本化して運営、管理してほしい。料金の統一化。 市が行っている成果が伝わってこない。PRをうまく行ってほしい。
<p><障害のある人への支援></p> <ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、保育園での気配りのある子ども(その家庭)に対し、相談できる機関、病院へスムーズにつながられるよう、市が取りまとめて、体制づくりを。 幼児⇒児童⇒生徒⇒大人と、この間、引き続いての情報共有などの支援が受けられるよう、本人だけでなく、家族への相談が気軽にできる関わりをもてる機関(市)を作ってほしい。色々な機関の連携の強化もお願いしたい。 <p><不登校、ひきこもりへの支援></p> <ul style="list-style-type: none"> 学校と連携して相談に乗ってくれる場所の確立。本人、家族、学校、病院、相談所が個別のつながりだけでなく、全ての情報の共有を。 ひきこもり、不登校は本人と家族のがんばりだけでは、どうにもできない。原因が分かるまでにも時間がかかる。大人になってしまうと一生ひきこもりの確立が高くなる。出られなくなってしまうから、すぐの対応が必ずであると感じる。大人であっても家族ぐるみの支援があるとよいと思う。 <p><小中学校></p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学校は早く統合してほしい。子どもの人数が多い方ができることが多い。良いも悪いも体験できる。先生の数も多いので支援しやすい体制となるのではないかと。バスの通学がしっかりとできれば、安心して田舎でも(阪谷でも)住んでいられる。小中学校の人数が少なすぎて不安。
<ul style="list-style-type: none"> 小中学校再編があり、現在子ども達が小学生でいるので、今後どうなっていくのか具体的な時期や場所などが、その都度明示(開示)されないのでは、より具体的に情報を出してほしいです。 少子高齢化である中で、現役世代への社会的、精神的な負担が大きくなっている中で、子育てへの支援も十分ではないので、もう少し手厚い支援をしてもらいたいです。高度・情報化推進は必要な事ですが、これに伴う技術よりも使う人の心の教育も必要です。特に子ども達は使うことに抵抗がないので、それぞれの家庭においてや地域においてのルールや思いやりの心も必要であると思います。 学校のある時は放課後児童クラブを18時まで、長期休みのときは子育てクラブ(有料)で利用していますが、中心部で児童館を利用している子ども達は無料など経済的な面で不公平であります。実際に児童館の方を利用しようとすると「定員がいっぱい」や「阪谷は子育てさんがあるでしょう」など否定的な対応をされるので、もう少し柔軟な対応をお願いします。 一次産業である農業に関わる人が減っていく中で、魅力を感じなかったり、生活していくだけの収入がないなどのコスパが低い事もあるので、「生きていく力」としても必要なので体験学習も行ってはどうでしょうか？
<ul style="list-style-type: none"> 公民館は学校が終わってすぐ行けるのがいい。宿題もできて、グラウンドで遊んだり、バドミントンも教えてくれて満足です。 学校、保育園の人数が少ないので、運動会、連体などしか競うことがあまりなく、くやしいとかそんなに子どもが思っていないのが悲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 道の駅ビジョンは、どのような方が、どのような機会をもって計画を進めていらっしゃるのでしょうか？言葉が汚いですが、大野のいい所はもちろん示しつつ、古い視点では活性化につながらないと感じます。他県の方はもちろん、まずは地元の人たちが普段から足を運べるようなもの(特に若い世代が)でなくてはならないと思います。 雨でも一日遊べる公園(エンゼルランドのようなもの)の整備などを進めてほしいです。その一つの取り組みだけでも、若い世代が大野から出ていくのを食い止めるきっかけになると思うからです。 今日は貴重な場をつくって頂き、ありがとうございました。これからもみんなで考える機会に参加していきたいです。 大野市外への魅力ある情報の発信は、ホームページでは十分でないと思います。テレビで発信するのが一番だと思います。資金はかかりますが、長い目でみての発信をお願いしたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ワークショップに参加して思ったことは、大野市に産まれて生きてきたことに、まずよかったと思いました。 小学校、中学校の統合には賛成です。少人数では勉強は十分目が届くとは思いますが、もっと大事な社会の中の一人としての協調性がなくては、大人の社会へは出ていけない。大人社会はもっと競争社会だと思う(いじめもある)。生ぬるい環境すぎると思います。義務教育の時は一人一人に目が届くが、学校生活が終わると一度も就職もせず、引きこもっている人が近所に何人かいます。声もかけられず、知らんぷりをしていますが、もっと行政が声かけしてもらえないかなと思います。 大野には、車道と広い歩道があるけど、自転車は車道を走らなければならないけど、看板等をつけて歩道を走れるようにしてほしい。
基本計画の項目が多くて、じっくり考えることができず、周りの人に流されるようにシールを貼っていた。説明は丁寧でよかったが、計画書に書かれていることなので、なくてもよかったのでは？その分考える時間にあてた方が効率的かと思った。
10年後、地域の医院は開業していないのではないかと。富田地区や大野からの利用もあり、阪谷地区には核となっている場所だから、和泉診療所のような役割をもたせてほしい。